

A.

Q. これからもその方法で税率を抑えることはできなんのですか?

国は、税負担が激変するとの判断であれば、同じ方法で税を抑えることを容認しています。

ただし、一般会計は、広く全市民の住民サービスに使うべきお金であるため、国保の赤字補填のために、一般会計のお金をこれ以上使うことは、できないとの判断で、同様の方法はとらないこととしました。

A.

Q.

税を減らすため病院に行くのを我慢しなさいということですか?

そうではありません。

病院へ行くのを我慢して重症化すると逆に医療費が高くなる要因となります。

重症化を防ぐためにも軽度の時にしっかり治療しましょう。(治療の中止が重症化につながります。)

また、定期的な検診・特定健診を受けるなど、日常の健康管理を行うことが重要なのです。

6月号で医療費の現状分析と今後の取り組みをくわしく説明します。



人間ドック助成事業

多久市では国民健康保険の加入者に、人間ドック受診の助成を行っています。
先着60人となっておりますのでお早目にご利用ください。

対象者

4月1日現在40歳以上の多久市国民健康保険加入者

人間ドックの費用について

- 検診に要する費用 … 35,000円+2,800円（消費税）
- 助成額 ……………… 28,000円
- 本人負担額 ……………… 7,000円+2,800円（消費税）

※基本以上の検査をされる場合は別途個人負担が加わります。

受診できる医療機関と検査項目（16項目）は決まっています。



基本検査の場合、本人負担は9,800円です



申込み方法

以下のものを持って市民生活課保険年金係へお越しください

- 国保の保険証
- 印鑑（認印可）

ご注意ください

申請時に保険税に未納がある場合、人間ドック助成を受けることはできません。

申請から受診までの流れなど、詳細は電話でもお伝えしますので、お気軽に問い合わせください。